



おきぎん 経済研究所

NEWS RELEASE

“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

2013年3月28日

各位

株式会社 おきぎん 経済研究所

「第51回おきぎん企業動向調査」 (2013年1～3月期) 調査結果

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

・担当：喜瀬

問い合わせ先：(電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200)

現場主義とお客さまからの信頼

第 51 回おきぎん企業動向調査(2013 年 1～3 月期)調査結果
 ～県内(地域・業種別)の経営環境と業況感(2013 年 4～6 月期見通し)～

I. はじめに

1. 調査の結果

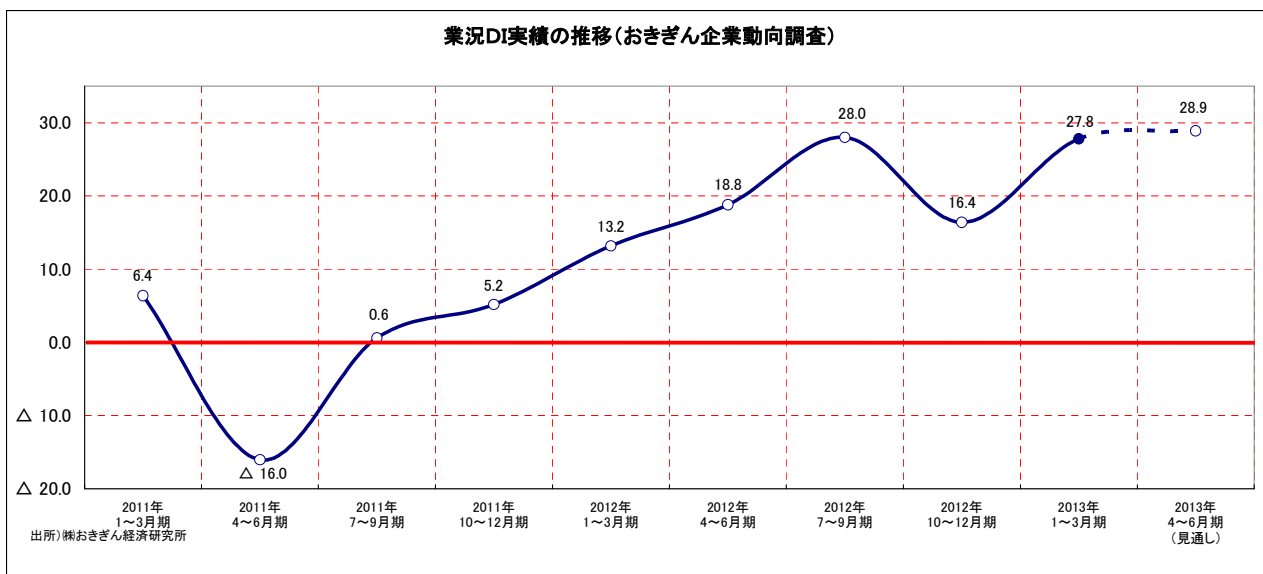
業況DIの推移

期 間 ・ 結 果	2012年				2013年	
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期(見通し)
項 目	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前期比DI
全 業 種 計	13.2	18.8	28.0	16.4	27.8	28.9
製 造 業	4.1	2.0	23.4	21.7	20.0	22.0
土 木 業	17.4	6.1	20.0	33.3	59.1	27.3
建 築 業	5.8	11.8	18.3	22.2	33.3	29.2
卸 売 業	7.1	20.0	22.5	19.2	22.1	27.9
小 売 業	27.9	26.8	43.3	20.0	12.5	32.8
情報通信サービス業	50.0	27.3	25.0	0.0	40.0	30.0
医療・福祉	33.3	17.6	25.0	20.0	14.8	25.9
その他サービス業(宿泊・飲食等)	△ 5.6	43.2	20.6	△ 2.8	38.2	23.5
その他(不動産、運輸等)	15.6	20.8	38.8	7.8	35.6	34.2

2013 年 1～3 月期調査の業況DIは 27.8 (前年同期比) となりました。

業種別でみると、【製造業】、【土木業】、【建築業】、【卸売業】、【小売業】、【情報通信サービス業】、【医療・福祉】、【その他サービス業】、【その他】の全ての業種で「業況改善の動き」がみられます。

2013 年 4～6 月期の業況見通しDIについては 28.9 となり、全業種において「業況改善の動き」が見込まれています。



2. 調査の概要: 本調査は各企業の業況や売上高、売上・仕入単価、収益面等の経営状況項目について、主に経営者の判断(当期実績、次期見通し)をDI(景気動向指数)として取りまとめたものです。

- a. 調査時期: 2013年2月下旬～3月上旬
- b. 調査対象: 県内企業 429社
- c. 調査内容: ①業況 ②売上高 ③売上単価 ④仕入単価 ⑤採算 ⑥引き合い(受注)
⑦雇用 ⑧IT関連投資 ⑨その他の投資(IT以外への投資)

—おきぎんDIについて—

主に企業経営者の業況などに関する実績判断や見通しを「好転・上昇・増加」、「不変(変わらない)」、「悪化・低下・減少」のいずれかでお答えいただき、それらの割合を表したものです(本レポートでは方向性を示すため「悪化・低下・減少」はマイナス表示を用いています)。

①「好転・上昇・増加」+「不変(変わらない)」+「悪化・低下・減少」=100%

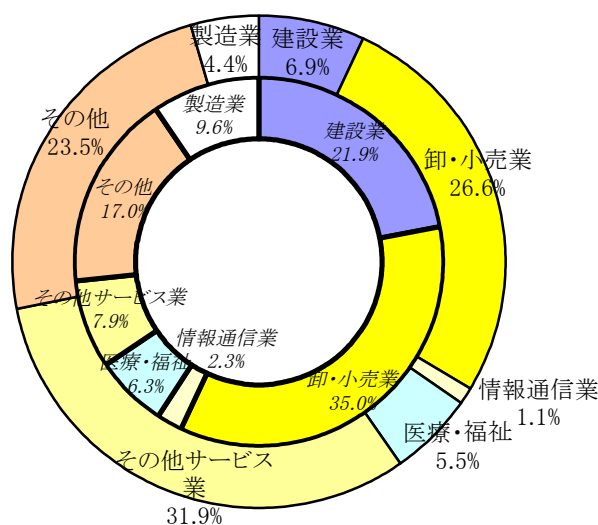
②DI=「好転・上昇・増加」の割合(%)－「悪化・低下・減少」の割合(%)

上記①、②から、DIがプラスなら景気が良い(または上昇見込み)、マイナスなら悪い(または下降見込み)といった具合にご覧いただけます。

3. 調査対象企業の業種・所在地構成

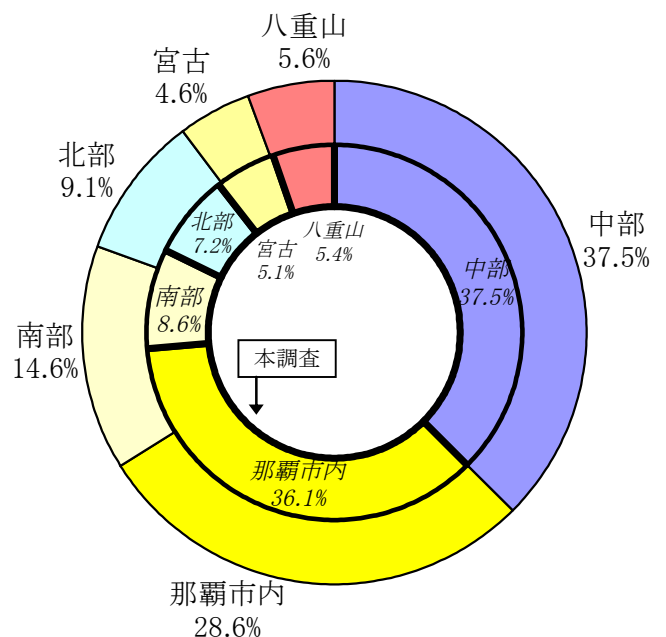
県内の産業別事業所数および事業所所在地構成(2009年経済センサス基礎調査)と比較すると、本調査はその他サービス業(宿泊、飲食等)及びその他(不動産、運輸等)が少なく、製造業、建設業(本調査では土木業・建築業)、卸・小売業が多いサンプリングになっています。なお所在地は、中部、那覇市内で7割を超えるシェアとなっています。

県内の産業別事業所数の構成(外円)、
本調査の回答事業所数の業種構成(内円)



資料)総務省、当行

県内の事業所所在地構成(外円)、
本調査の事業所所在地構成(内円)



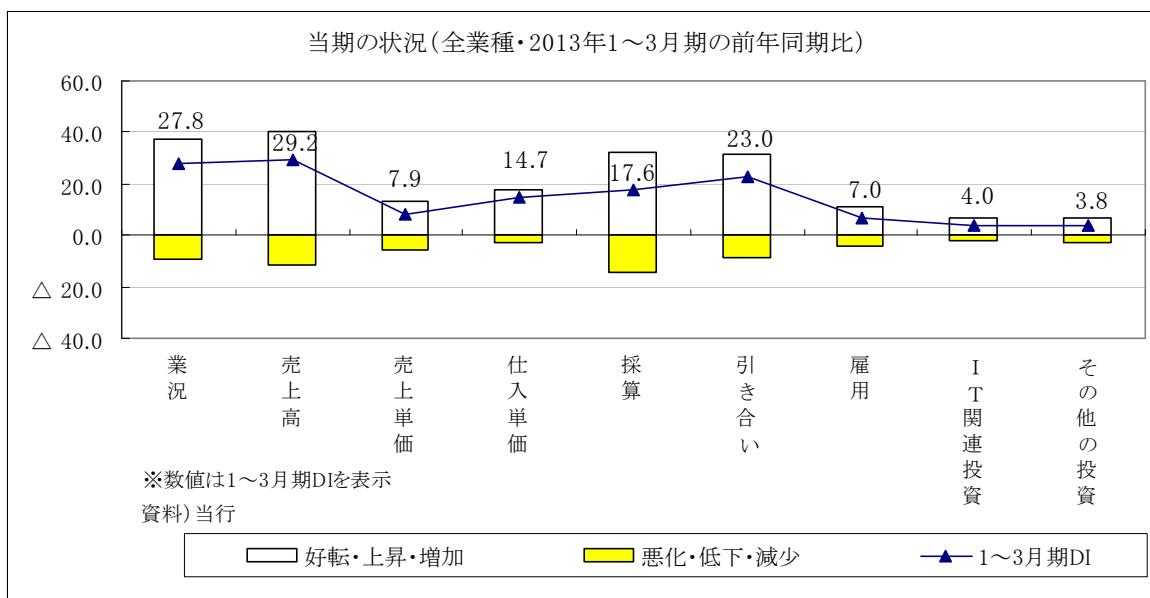
資料)総務省、当行

Ⅱ. 調査結果(1) ～おきぎん DI: 県内の経営環境と業況感について～

1. 全業種

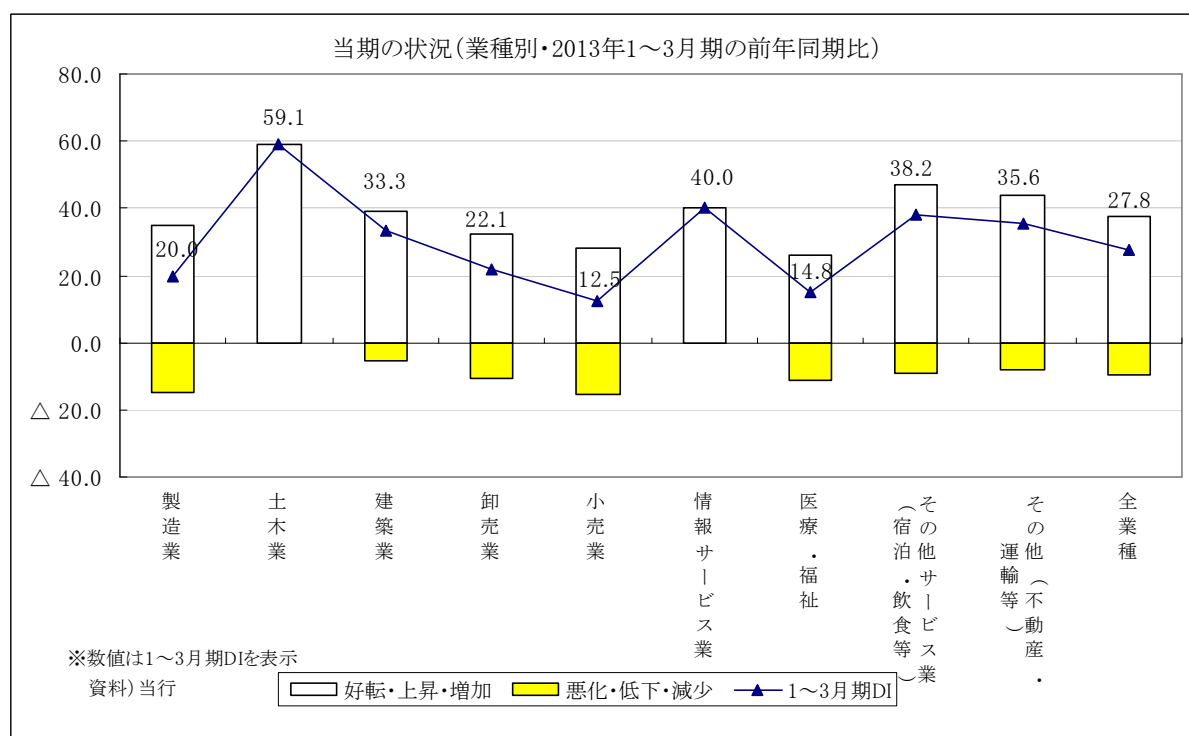
a. ①当期の状況(項目別・2013年1～3月期の前年同期比)

当期の業況DIを項目別で見ると、前年同期比では一部の業種で円安の影響により仕入単価(14.7)が上昇しているものの、全体では売上高(29.2)や引き合い(23.0)が増加しており、全ての項目で改善しています。全体として**業況(27.8)改善の動き**がみられます。



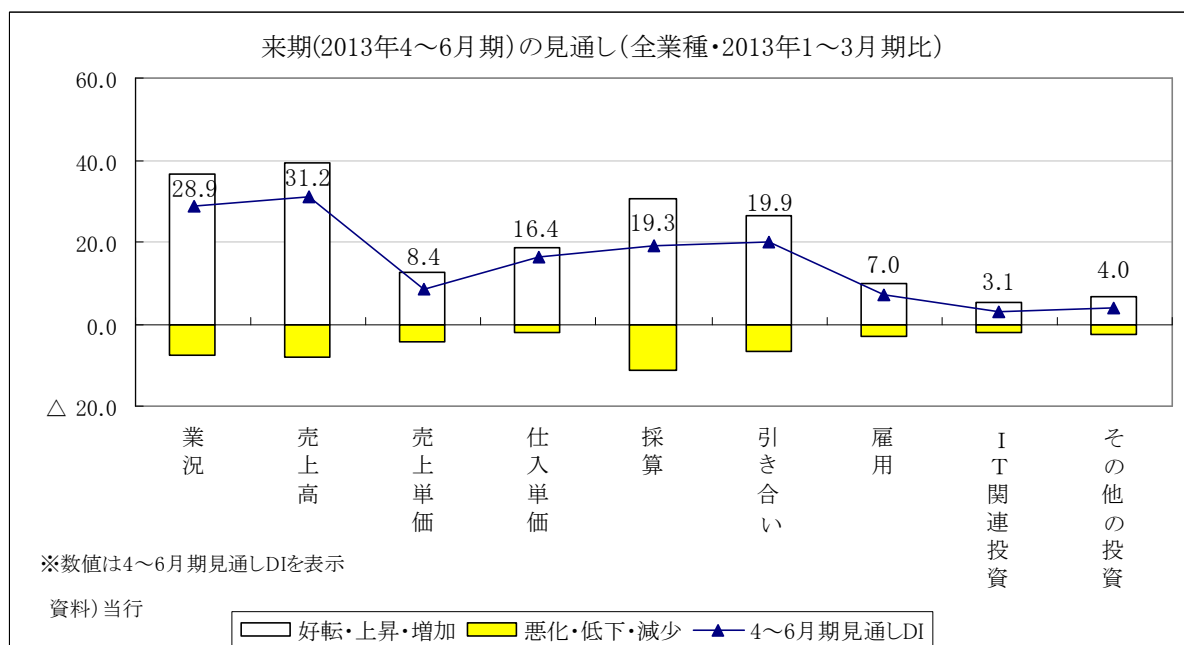
a. ②当期の状況(業種別・2013年1～3月期の前年同期比)

当期の状況を業種別で見ると、今期は公共工事受注が好調な【土木業】(59.1)、消費税増税前の駆け込み需要などで民間工事受注が好調な【建築業】(33.3)などが改善しています。【その他サービス業】(38.2)、【その他】(35.6)なども大幅に改善しており、全ての業種において**業況改善の動き**となりました。



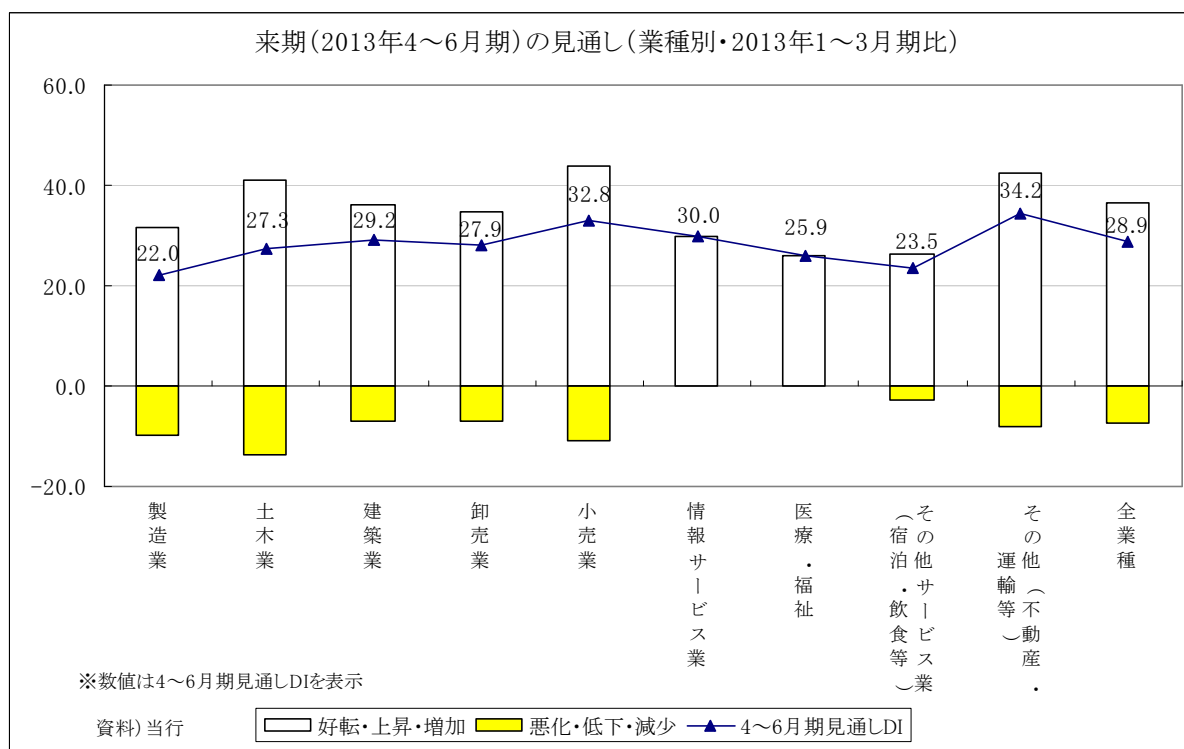
b.①来期の見通し(項目別・2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

来期(2013年4～6月期)の見通しDIを項目別でみると、新規店舗出店や季節的要因(年度始め)による消費活発化が期待され、売上高(31.2)をはじめ、採算(19.3)、引き合い(19.9)など全項目でプラスとなり、全体(業況:28.9)として**業況改善の動き**が見込まれます。



b.②来期の見通し(業種別・2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

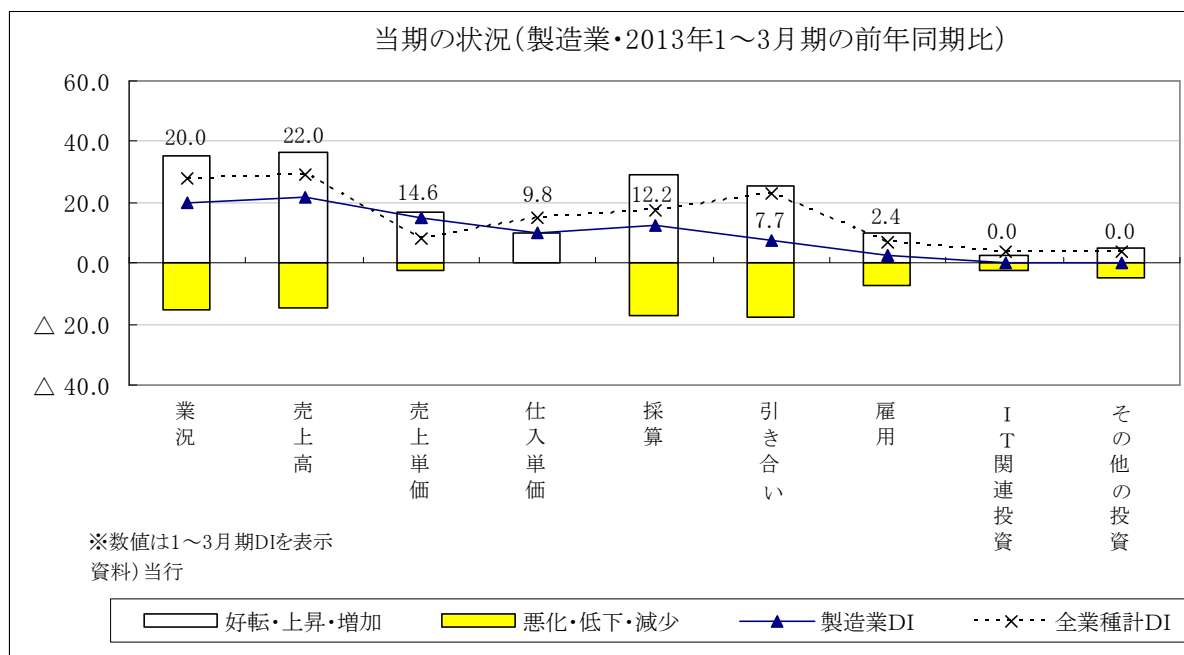
来期(2013年4～6月期)の見通しDIを業種別でみると、【土木業】(27.3)、【建築業】(29.2)、【小売業】(32.8)、【情報サービス業】(30.0)、【その他】(34.2)などが全体DIを上回る業況の強さを見込み、全ての業種において**業況改善の動き**が見込まれます。



2. 製造業

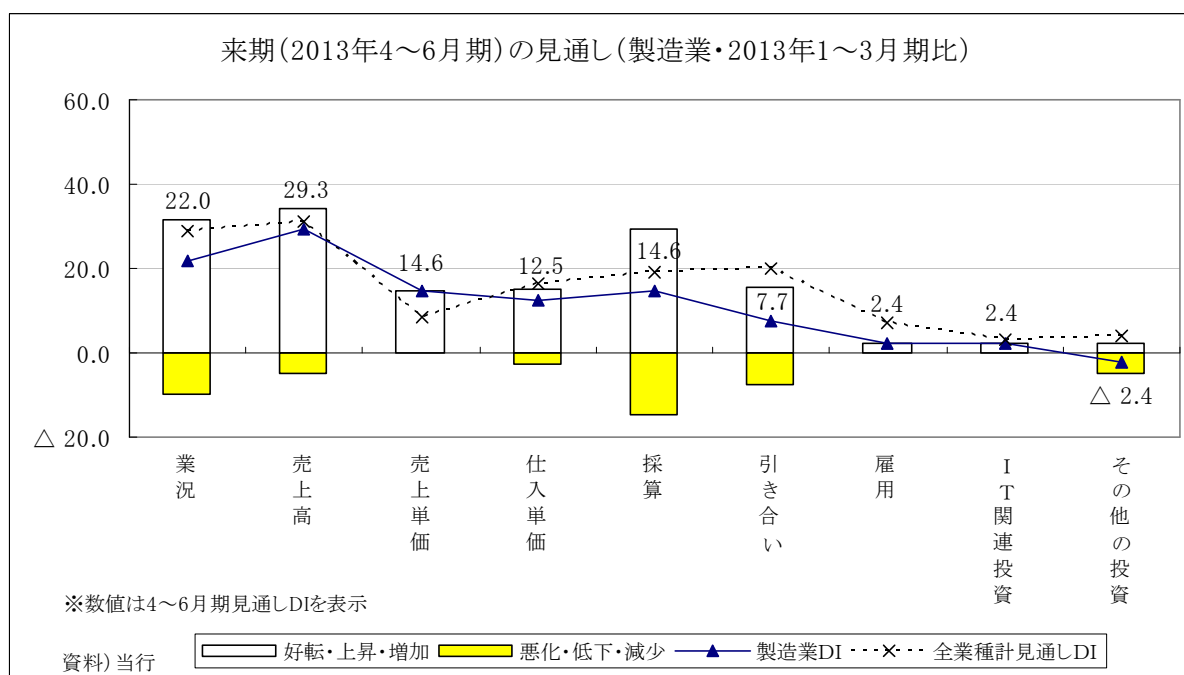
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【製造業】DI をみると、年度末に向けた公共工事・民間工事の増加に伴い、生コン製造業において業況の改善がみられるほか、観光客増加により衣料品や琉球ガラス製造業などでも売上高や採算の改善が見られます。出荷量が減少傾向にある一部の泡盛製造業などでは販路拡大や営業強化などの動きもみられます。製造業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

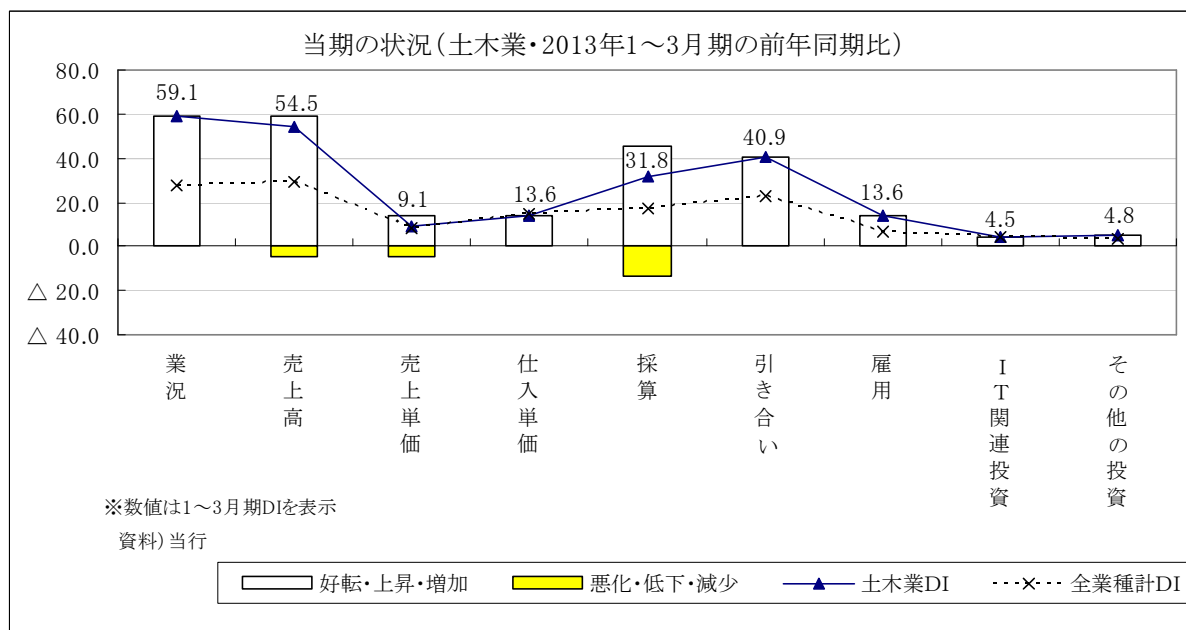
来期の見通し【製造業】DI をみると、観光客の増加などにより食品製造業や衣類製造業などで好転が期待されます。一方で、一部の乳製品製造業、パン製造業などでは円安による原材料の価格上昇や、採算悪化を懸念する声もあります。製造業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



3. 土木業

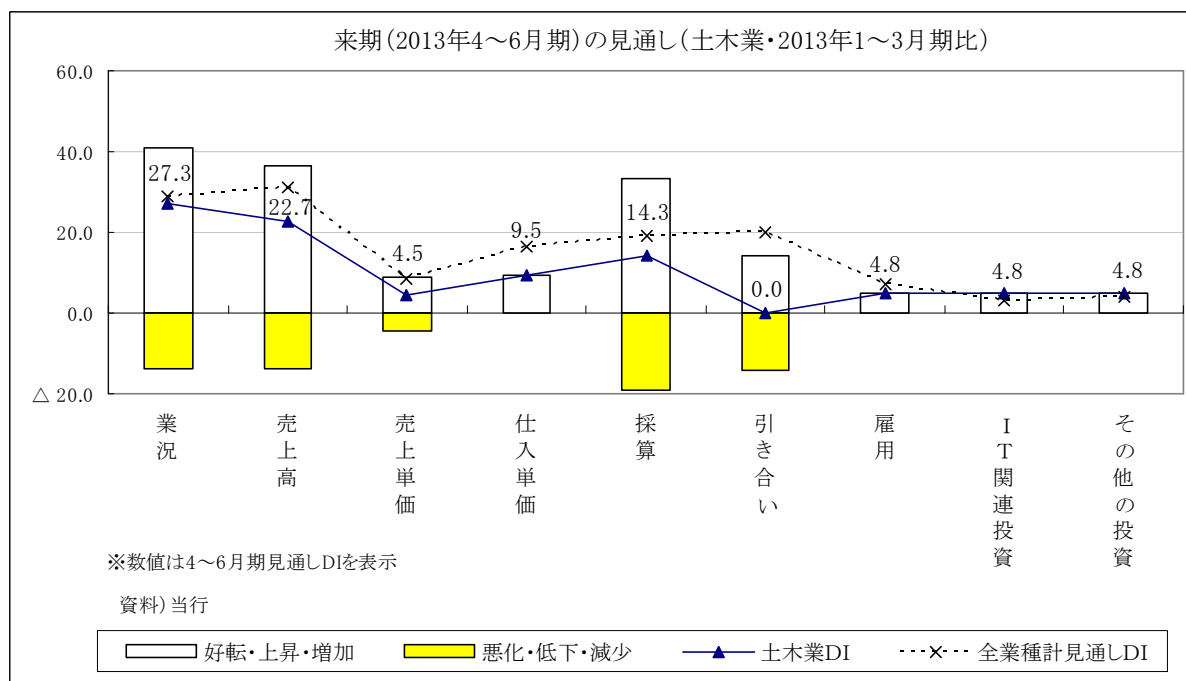
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【土木業】DIをみると、公共工事の受注増加などにより引き合いの強さがみられ、売上高は大幅に全体DIを上回っています。採算についても改善しており、一部の事業者では技術者の採用や人員の効率的配置などにより好調を維持する動きもみられます。土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

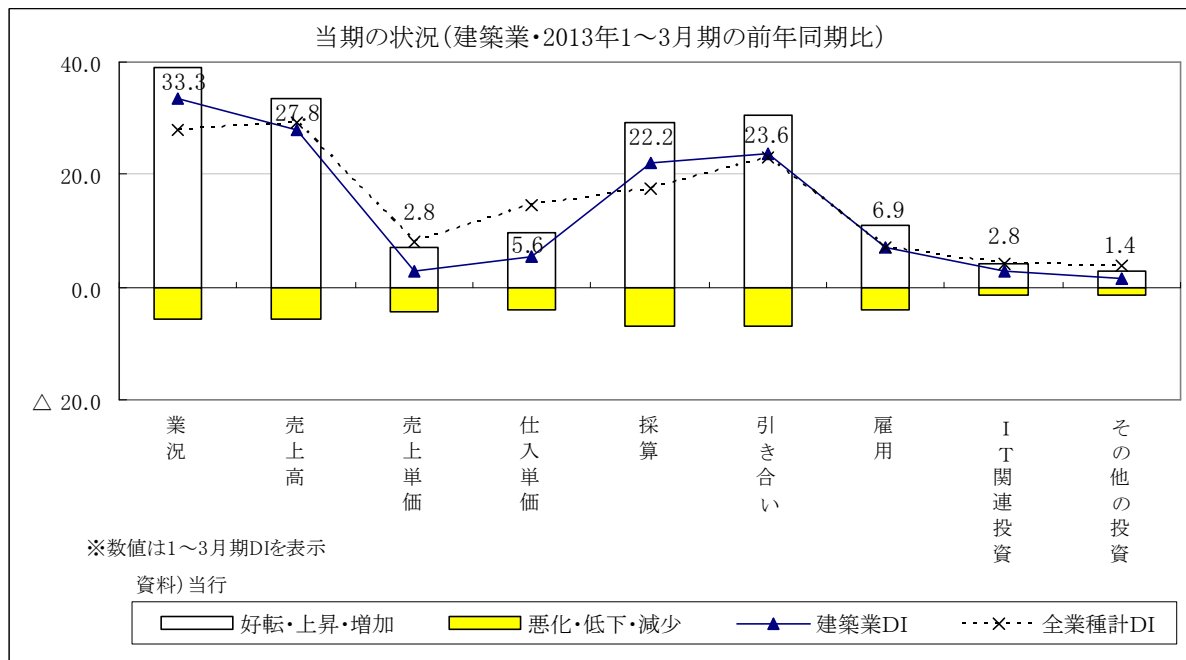
来期の見通し【土木業】DIをみると、年度始めにより工事の減少を懸念する声がある一方で、政府による積極的な公共投資により、引き続き公共工事の発注が増加するものと見込む業者も多く、売上高や採算の改善が期待されます。土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



4. 建築業

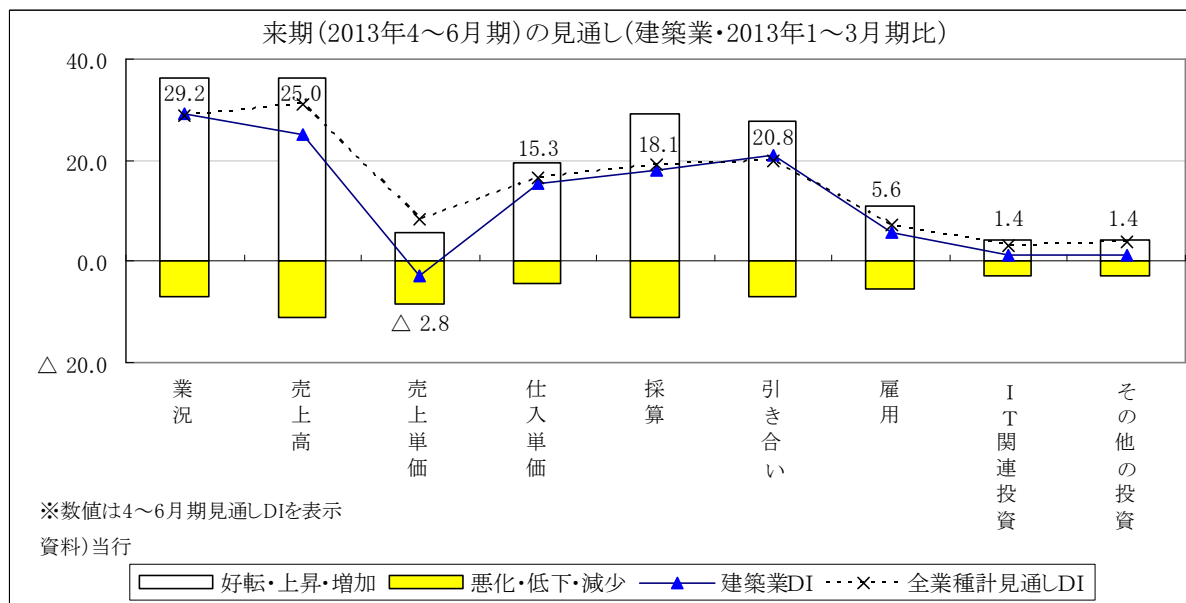
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【建築業】DI をみると、消費税増税を見越した住宅やアパート等の民間工事の引き合いが増加しており、売上高、採算ともに改善しています。公共工事の引き合いが増加している事業者もあることから、建築業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

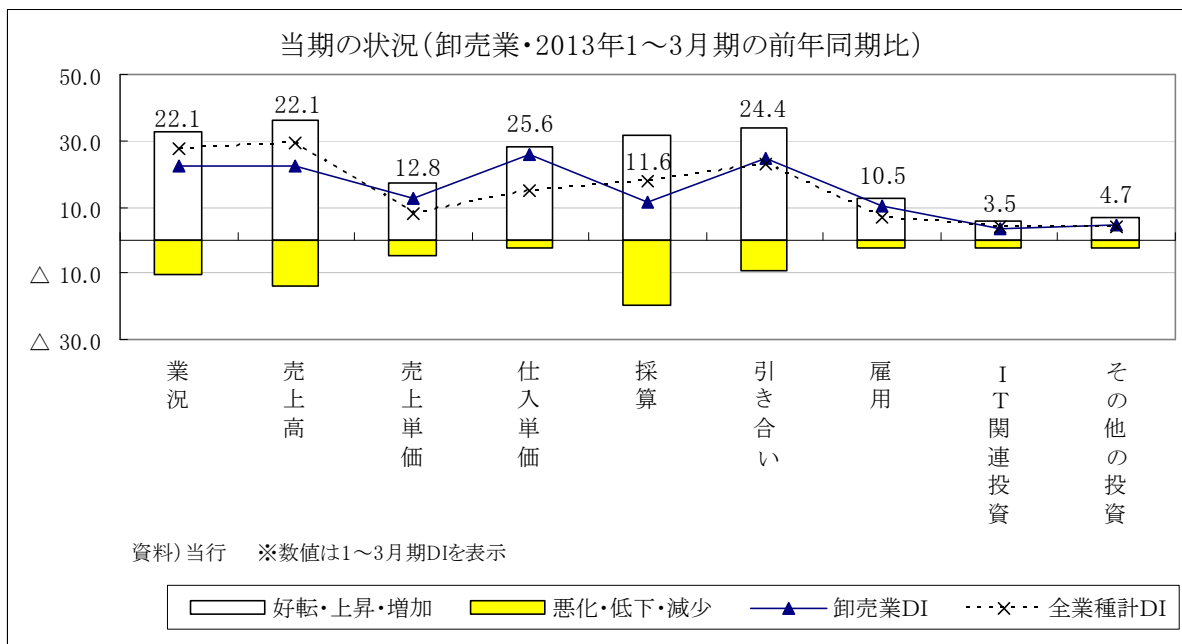
来期の見通し【建築業】DI をみると、民間工事において、引き続き消費税増税を見越した住宅・アパート建築などの引き合いの強さが見込まれるほか、公共工事の受注増加を期待する声も多くあります。一方で、円安などにより資材や燃料費などの上昇を懸念する声もあります。建築全体として**業況改善の動き**がみられます。



5. 卸売業

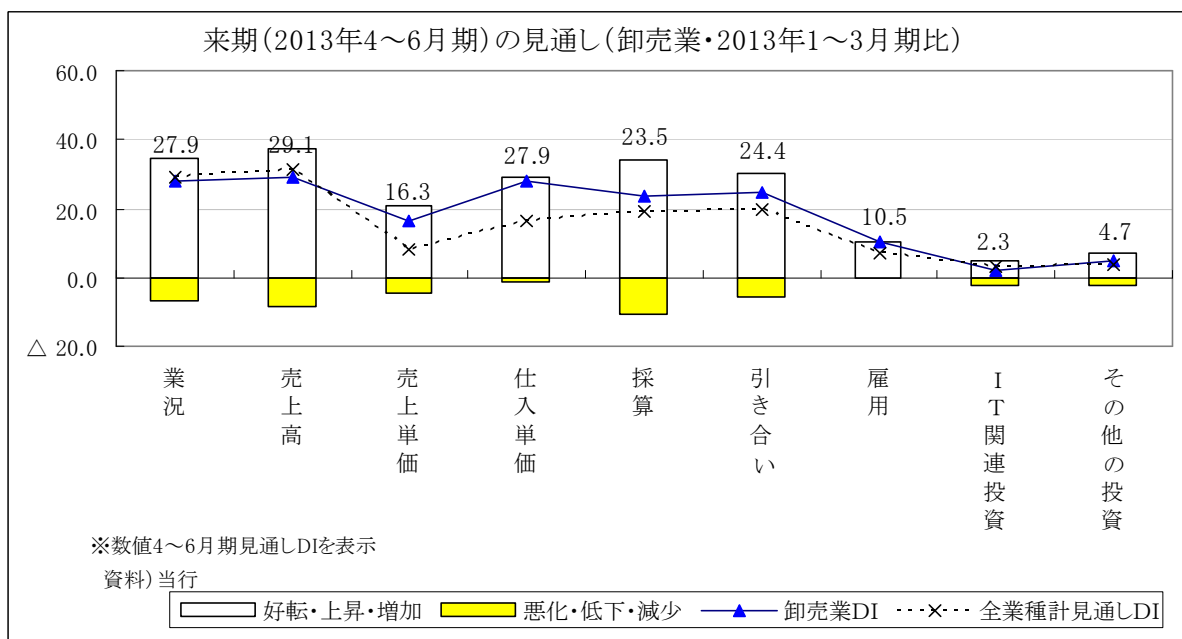
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【卸売業】DI をみると、公共工事や民間工事の需要増加を背景に建設資材関連の引き合いが増加していることから、売上高及び採算は改善しています。それに伴いインテリア資材や衛生設備などの事業者でも引き合いは増加しています。一方で、円安の影響により食料品や建設資材などで輸入コストが上昇し、仕入単価は上昇しています。卸売業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

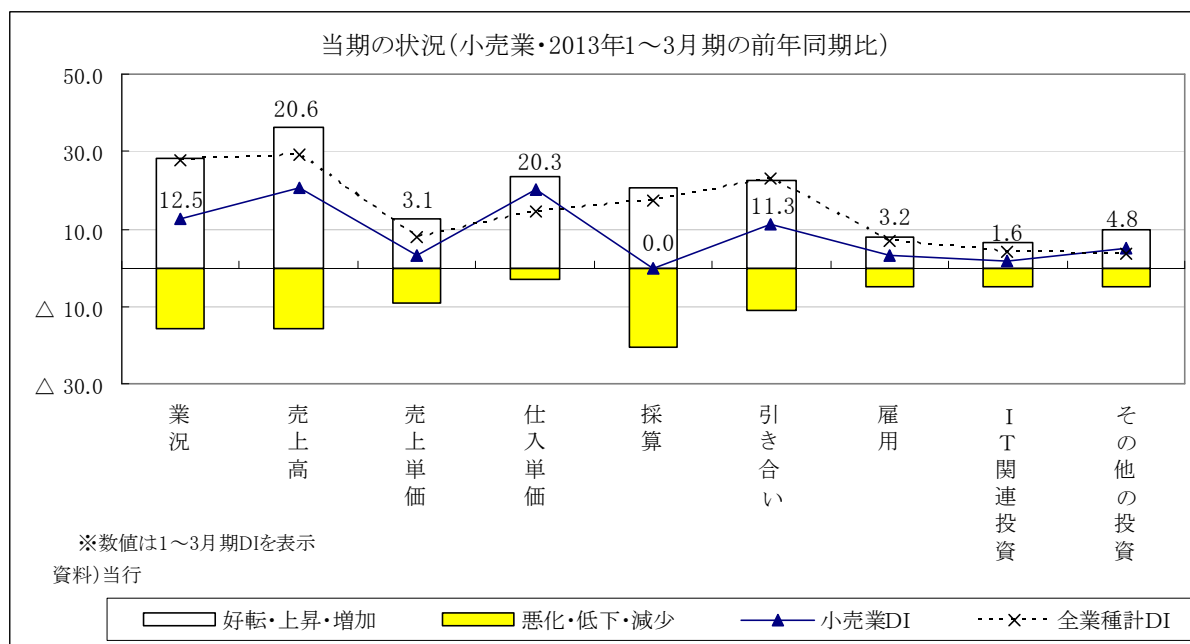
来期の見通し【卸売業】DI をみると、引き続き建築資材関連の引き合いの強さが期待されるほか、季節的要因(年度始め)により事務機器や厨房機材の引き合い増加も期待されます。一方で、食料品や紙類、建設資材などでは、円安により仕入単価の上昇が懸念されます。卸売業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



6. 小売業

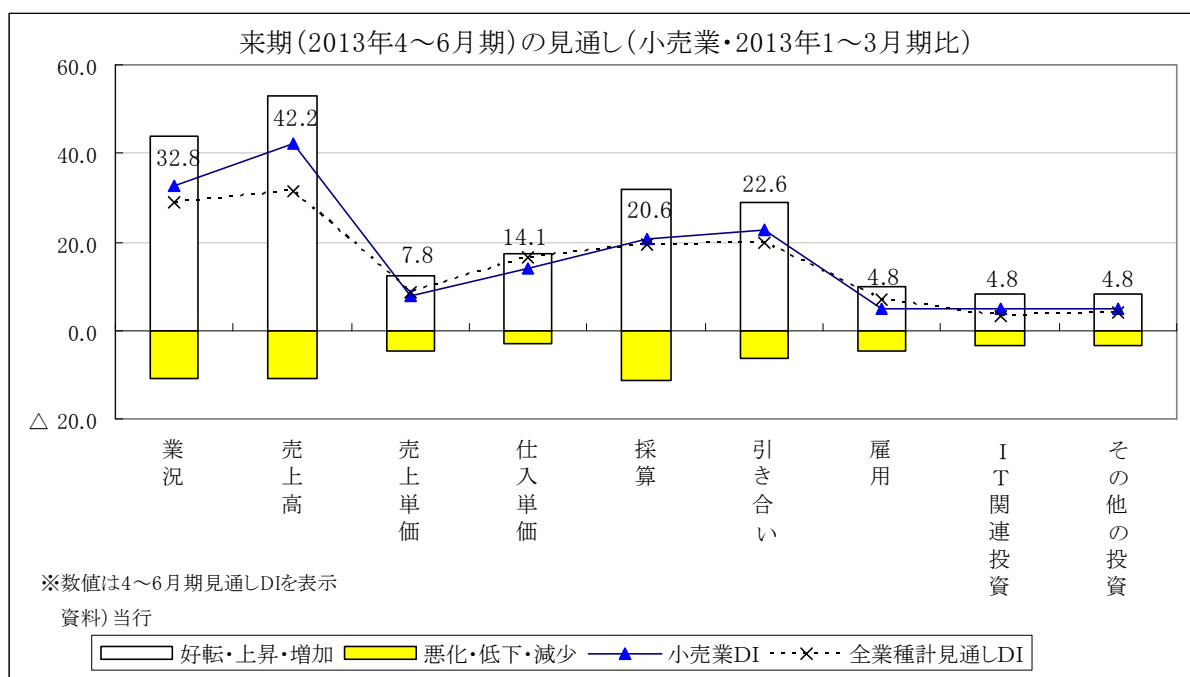
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【小売業】DIをみると、新規出店効果によりスーパーやドラッグストアなどが好調に推移しています。ガソリンスタンドなどでは、仕入価格が高騰していることから、販売価格への価格転嫁などにより売上高や採算を確保する動きもみられます。小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

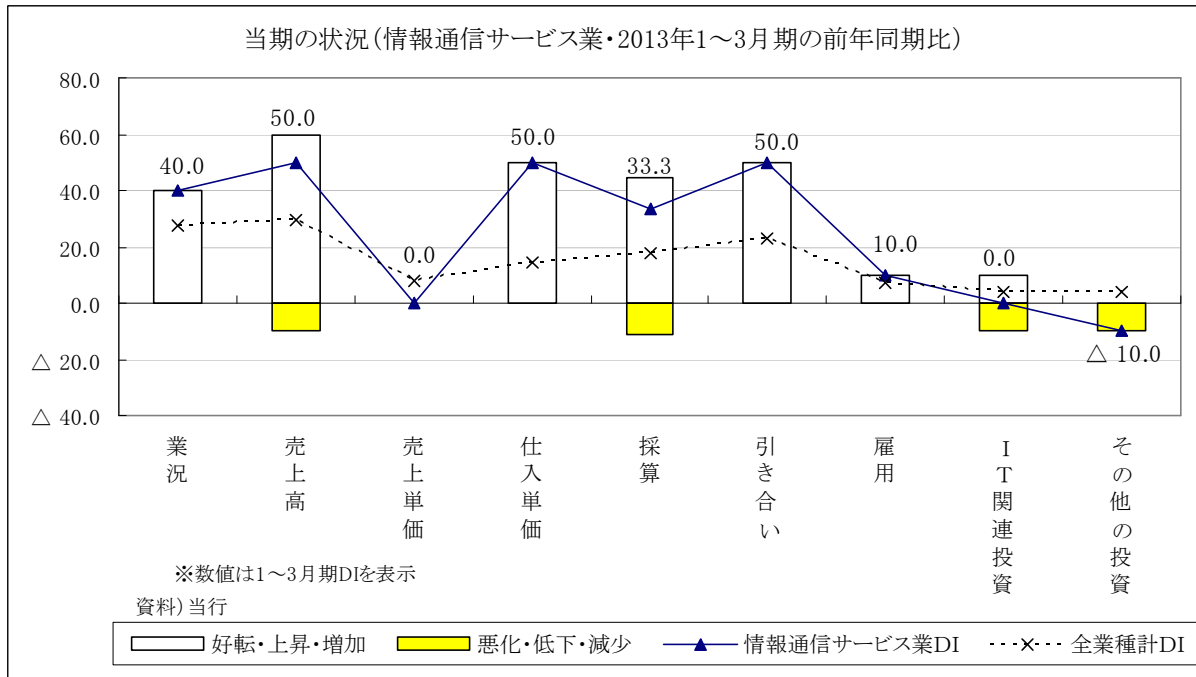
来期の見通し【小売業】DIをみると、ゴールデンウィーク等により観光客増加を見込み、観光土産品販売や貴金属販売業などにおいて売上高増加が期待されます。また、季節的要因(年度始め)や消費マインド回復による消費活発化も期待され、小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



7. 情報通信サービス業

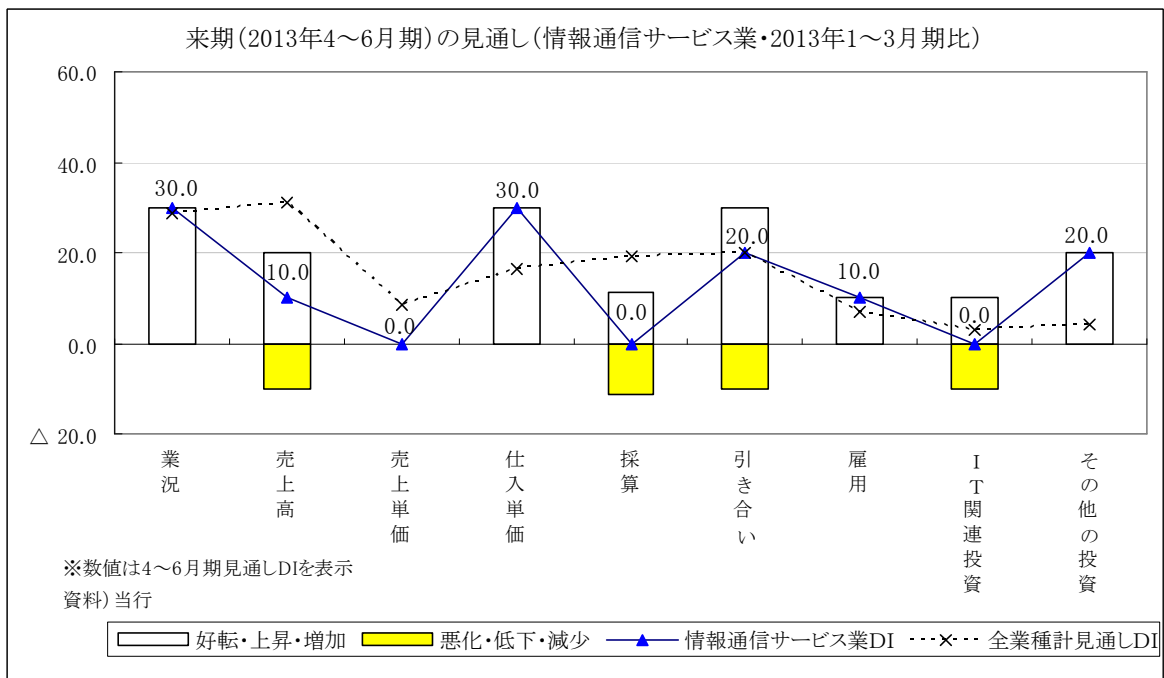
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【情報通信サービス業】DIをみると、国や地方自治体などによる情報処理サービスの引き合いが堅調なほか、システム開発などの投資活発化の動きも一部でみられ、売上高や採算、引き合いは増加しています。情報サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

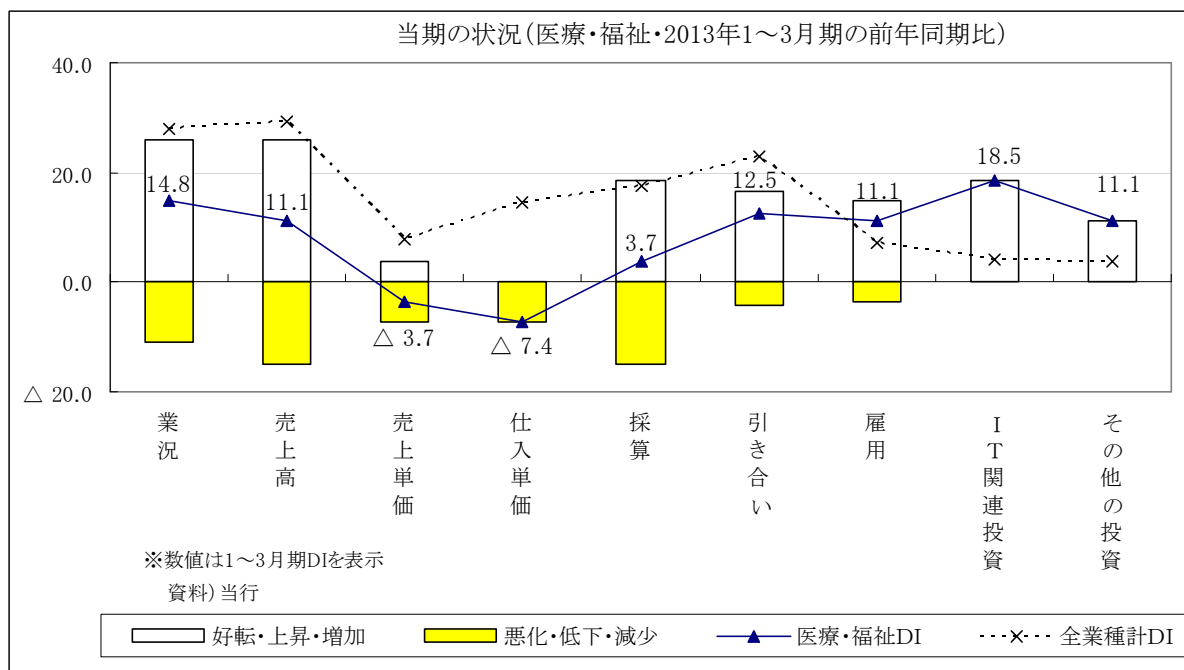
来期の見通し【情報通信サービス業】DIをみると、引き続きシステム開発などの受注が堅調に推移することが期待されます。一部の事業者では、首都圏を中心に業務受注の好調さもみられ、情報通信サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



8. 医療・福祉

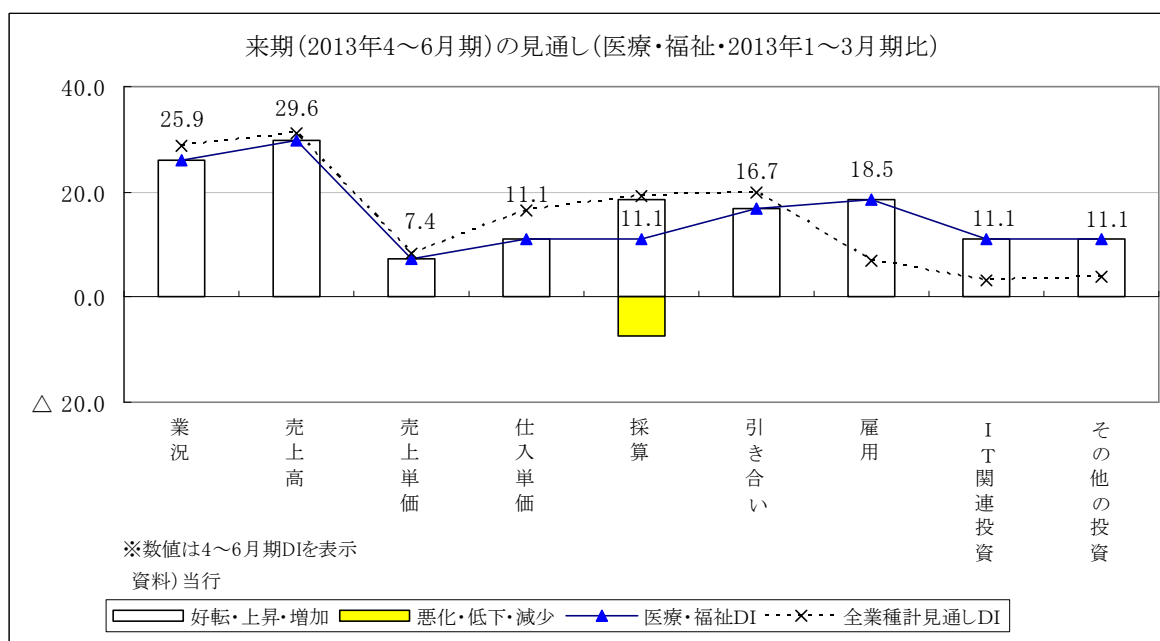
a. 当期の状況 (2013年1～3月期の前年同期比)

【医療・福祉】DIをみると、医療施設の経営環境は引続き堅調に推移しています。医療複合施設や介護関連の事業拡大に伴う新施設稼働などにより、雇用やIT関連投資、その他の投資は全業種DIを上回っています。一方、一部では診療報酬・介護報酬の改定により影響を受けた事業者もあり、売上単価の下落がみられます。医療・福祉全体としては**業況の堅調さ**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

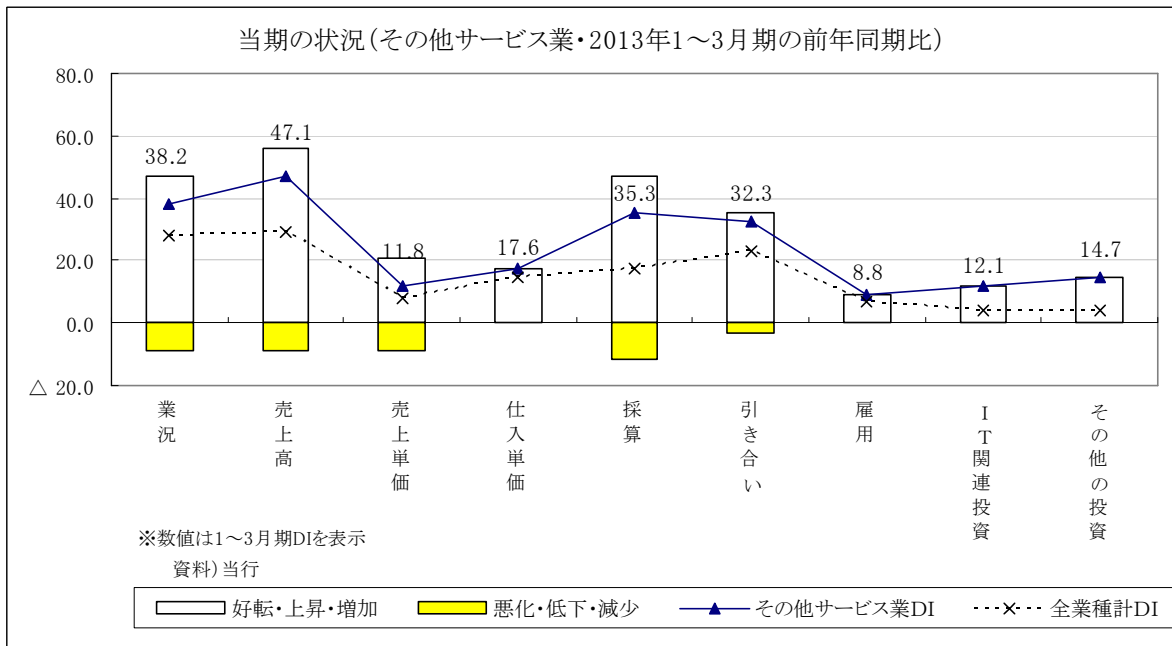
来期の見通し【医療・福祉】DIをみると、医療新施設の稼働効果に加え、サービス付き高齢者向け住宅の建築などにより、売上高の増加や採算の好転が期待されます。設備投資や雇用の増加も引き続き見込まれます。医療・福祉全体として引続き**業況の堅調さ**がみられます。



9. その他サービス業(宿泊、飲食、ゴルフ場、遊戯場、結婚式場、教育関連等)

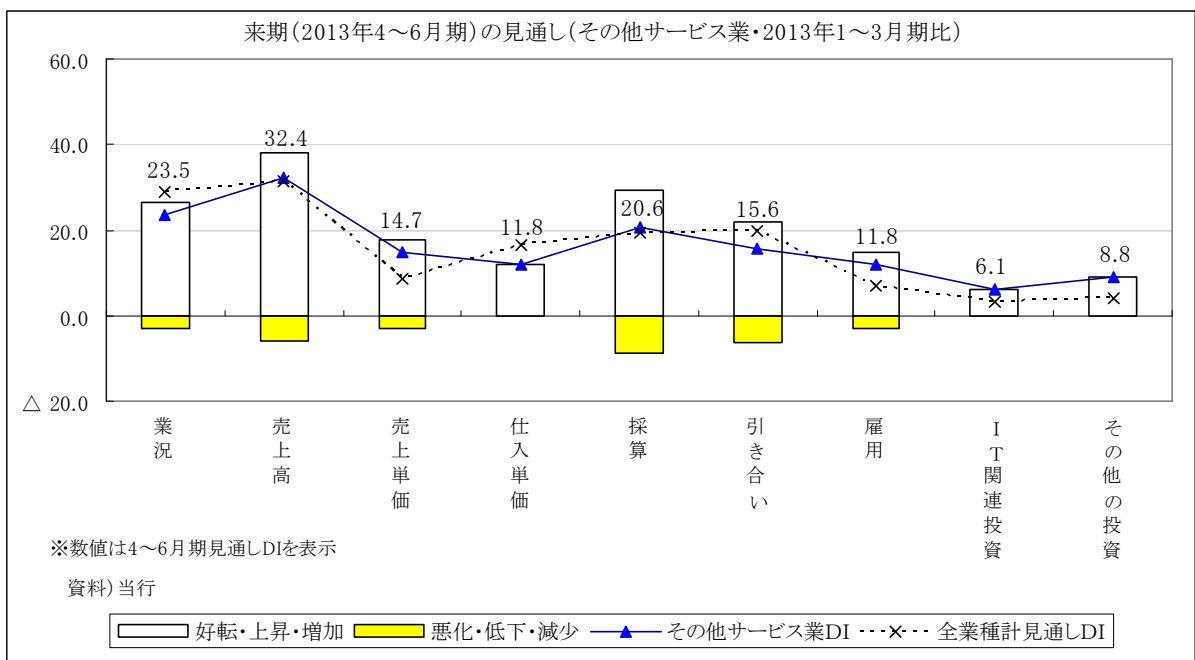
a. 当期の状況(2013年1~3月期の前年同期比)

【その他サービス業】DIをみると、観光客増加や県内需要の増加により飲食業、宿泊業、ウェディング関連業などで売上高や引き合いが増加し、採算の好転がみられます。新規店舗のオープンなどにより設備投資は全体DIを上回っており、その他サービス業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し(2013年4~6月期の2013年1~3月期比)

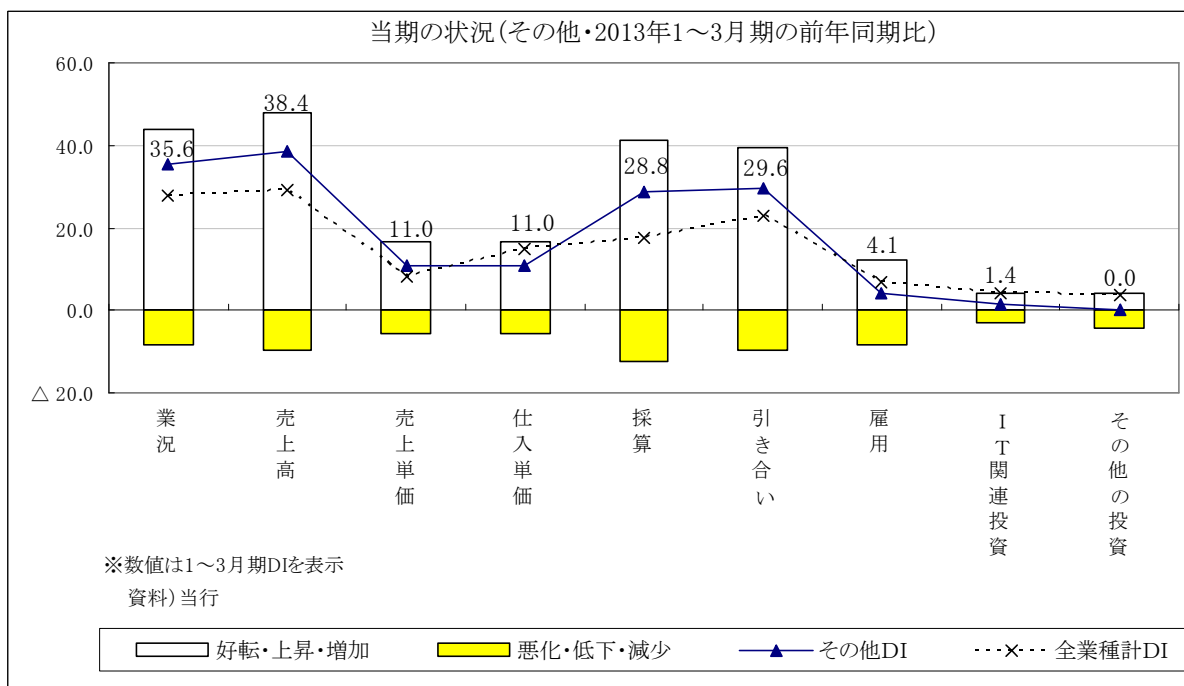
来期の見通し【その他サービス業】DIをみると、引き続き観光客の増加を見込む声が多く、売上高増加や引き合いの強さが期待されます。また、飲食業などの新店舗オープンや販路拡大などにより雇用の増加や設備投資の動きも一部で見込まれ、その他サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



10.その他(不動産、運輸、測量・設計コンサル等)

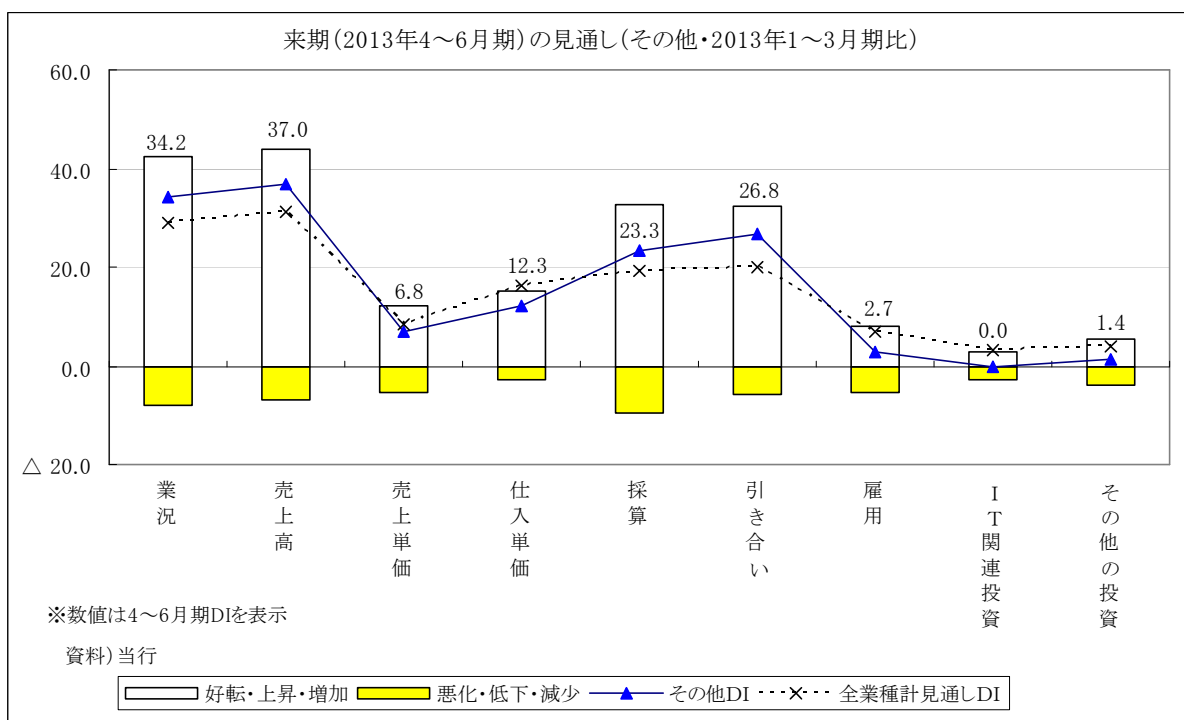
a.当期の状況(2013年1～3月期の前年同期比)

【その他】DIをみると、不動産売買・管理業などにおいて、消費税増税に伴う駆け込み需要が見られます。また、公共工事の増加により測量・設計業、運輸業(建築資材運輸)では需要が増加しており、その他全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b.来期の見通し(2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

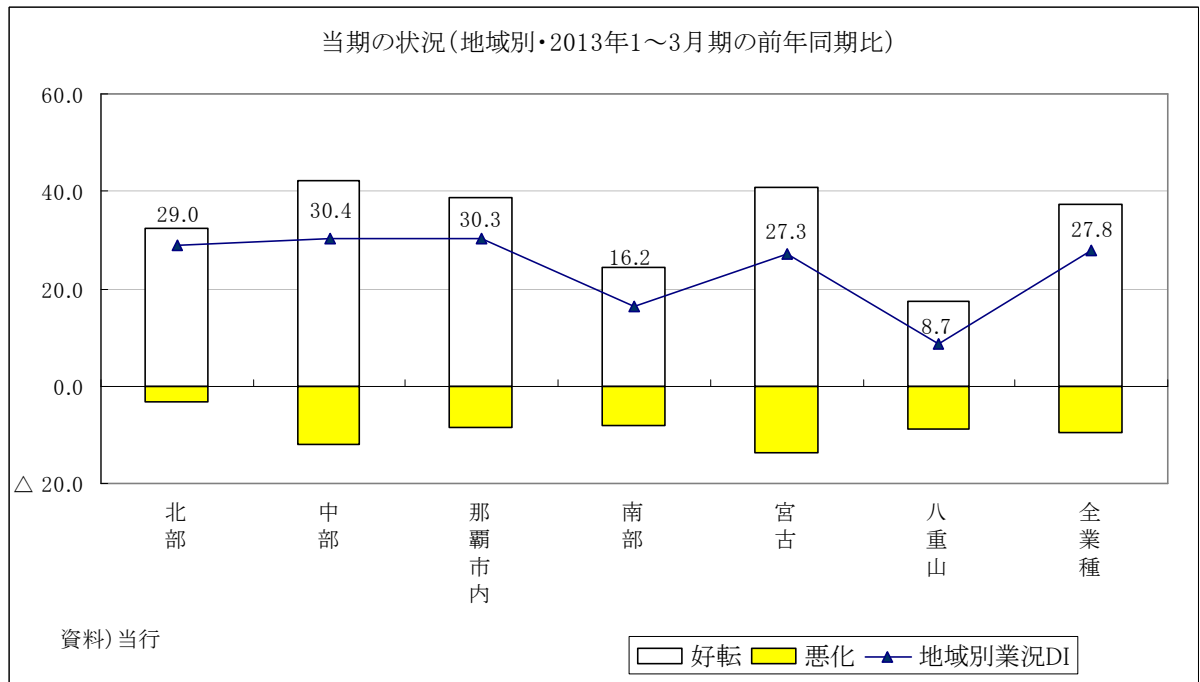
来期の見通し【その他】DIをみると、消費税増税に伴う駆け込み需要が続くことが予想されることから、不動産業において売上高、引き合いの改善が期待されます。また、公共・民間工事の増加によりリース業などの引き合い増加も見込まれ、その他全体として**業況改善の動き**がみられます。



Ⅲ. 調査結果(2) ～地域別の業況DI～

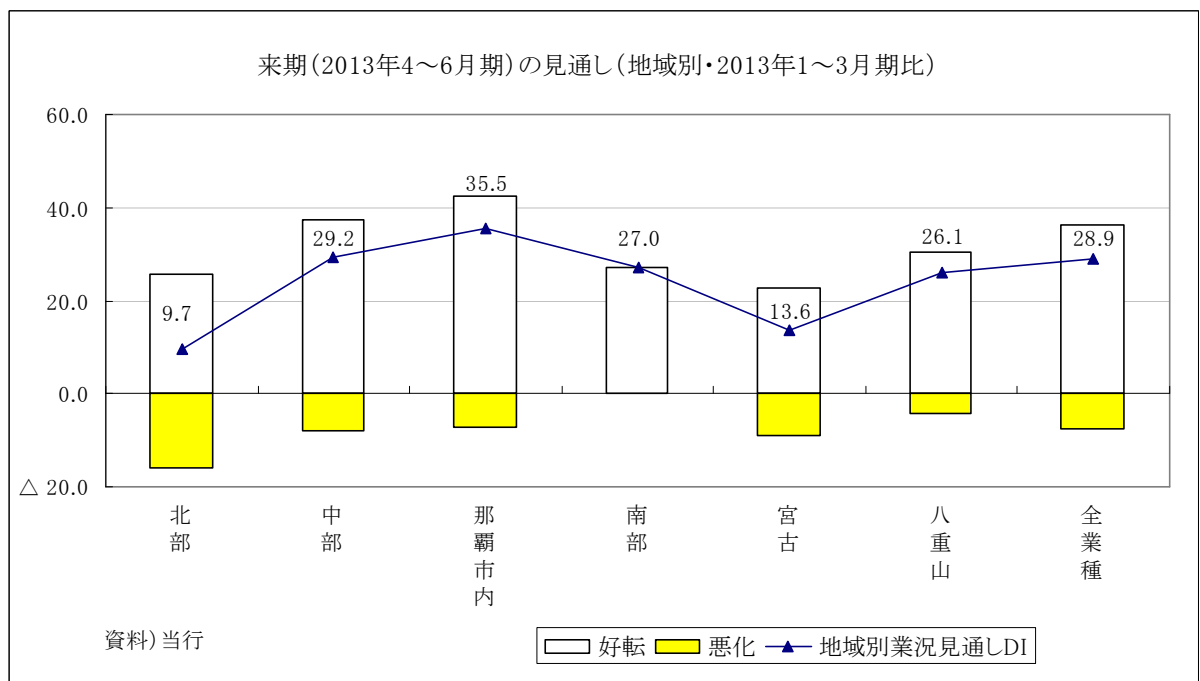
1. 当期の状況(2013年1～3月期の前年同期比)

地域別業況DIをみると、那覇市や中部地区などを中心に、民間工事や公共工事の受注増加により建設関連の業況が好調であるほか、不動産売買・管理業などについても売上高増加や採算好転がみられます。北部地区や離島地区も含めすべての地区で業況が改善しています。



2. 来期の見通し(2013年4～6月期の2013年1～3月期比)

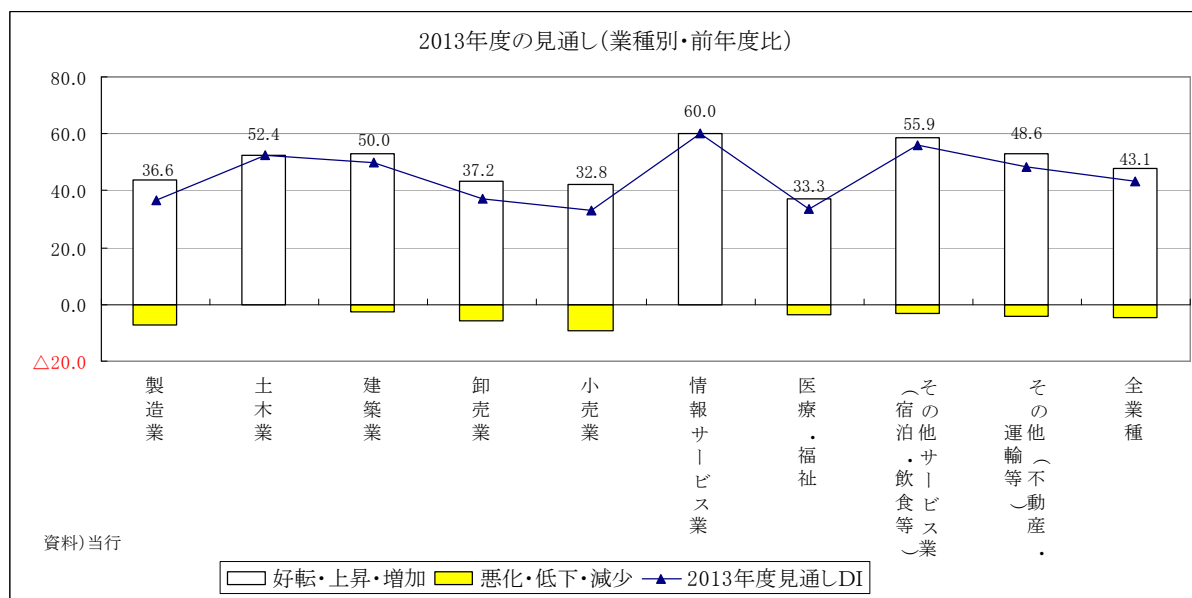
来期の業況見通しDIをみると、消費税増税による駆け込み需要や政府の積極的な公共投資を期待する声も多く、土木業や建築業、不動産業などが好調に推移すると見込まれ、全地域で業況改善の動きがみられます。また、那覇市内では観光客の増加や季節的要因(ゴールデンウィーク等)を背景に観光関連の事業者(小売業、宿泊業、飲食業)の好転も見込まれています。



IV. 調査結果(3) ～2013年度の見通しDI(2012年度比)～

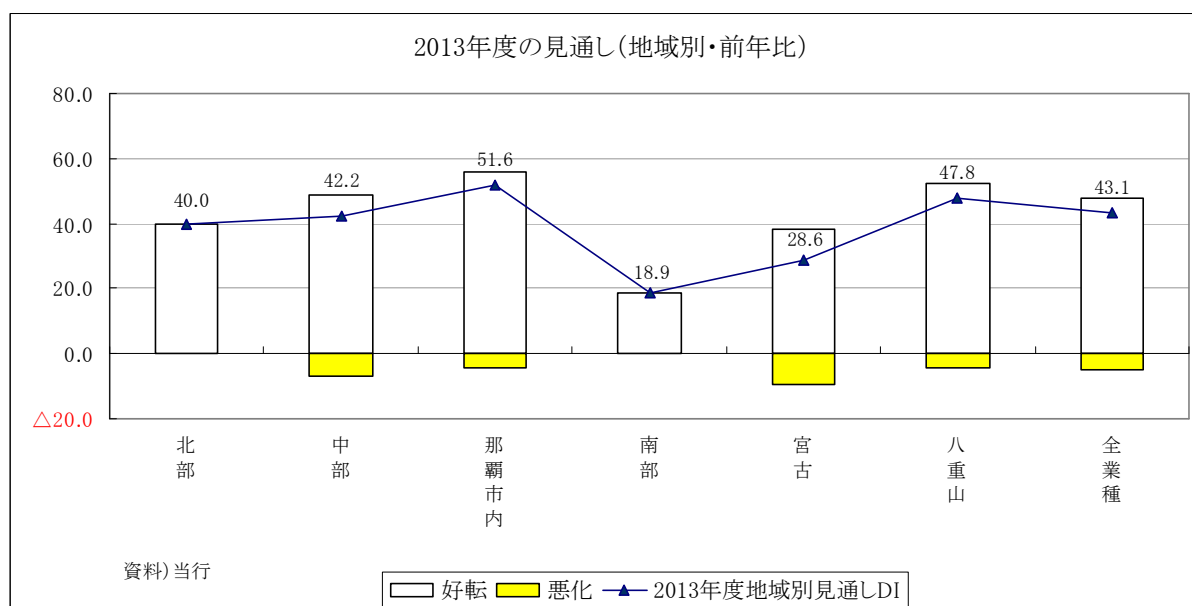
1. 業種別見通し

2013年度見通しDIを見ると、「消費税増税に伴う駆け込み需要」、「公共投資増加」、「観光客数の増加」など大きく分けて3つの押し上げ要因により、様々な業種への好影響が期待されており、全ての業種において2012年度と比較し業況改善の動きが見込まれています。



2. 地域別見通し

2013年度の地域別見通しは、本島及び離島の全ての地域で業況改善の動きがきみられます。特に八重山では、新石垣空港の開港(平成25年3月7日開港)により観光客増加や地域活性化が期待され、小売業やサービス業、建設業など様々な業種で好転が見込まれています。



V.まとめ

【当期業況DI】

- ① 当期（2013年1～3月期）の業況DI調査の結果は、前年同期比で27.8ポイントと業況改善の動きとなりました。
- ② 観光関連（飲食業、宿泊業、旅行代理店業）では、LCCの誘客効果に加え、プロ野球キャンプ、修学旅行などにより入域観光客数が堅調に推移（1月＝6.1%増、2月＝6.5%増：いずれも前年同月比）していることなどから、改善の動きが見られました。
- ③ 建設関連（土木業、建築業）では、公共工事の増加などから業況は好転しています。また、消費税増税を背景に建築業や不動産業では駆け込み需要も増加傾向にあります。
- ④ 小売業では、スーパーやドラッグストアなどの新規出店効果により業況が堅調に推移している一方で、自動車販売業では昨年のエコカー補助金制度終了（2012年9月21日終了）による需要減少も一部で見られます。
- ⑤ 卸売業については、一部の業者（食料品、紙類など）で円安の影響による仕入コストの上昇が懸念されていますが、全体では土木業、建築業が好調であることから、建設資材の卸売業者などで引き合いが増加しており、業況改善の動きとなっています。

【来期の見通しDI】

- ① 来期（2013年4～6月期）の見通しDIについては、28.9ポイントとなりました。当期（2013年1～3月期）より改善されることが期待されます。
- ② 観光関連では、引き続き入域観光客数が堅調に推移することが期待されているほか、季節的要因（ゴールデンウィーク等）を背景に業況改善の動きとなることが予想されます。
- ③ 建設関連においては、例年、公共工事減少が懸念される時期ではあるものの、政府による積極的な公共投資への期待や消費税増税に伴う駆け込み需要などにより、公共・民間工事ともに堅調に推移することが期待されます。その一方で、円安に伴う資材や燃料費などのコスト上昇が懸念されています。
- ④ 小売業では、新店舗効果や季節的要因（年度始めによる需要増加）により業況の改善が期待されます。その一方で、ガソリンスタンドなどでは、円安に伴う仕入コスト増加を懸念する声もあります。

